こびとのおうちえんLetter
10月号

9月…なおと とすごすことが ふえた私。なおとは、虫や生きものが大好きで"ガーっと、じーっと見てることが多い。いもむし(キイロの次クロコマチョウ)、クモ、アリ、トカゲ、モクズガニ、ヤモリの赤ちゃん…遠くに行かなくてもいろいろ見つかるから、むしろおにわでゆっくりした時間をすごすのがすき。その時間を一緒に味わってみると、ガーっとじーっと見てることの豊かさや、あー私もこんな時間がすきだ…に2次めて気づいたりする。枝にクモをつけて見てるなおと。そのうちクモが上に下にうごく。マリオネットあやつり人みたい。そのうちがイエグモにつかまったときのしょうげきでしんぼりしてたこともあったな。おにわでの時間も大切にしつつ、それでも外へ外へとつれ出したい。そういう時間ももっとほしい。望積の海。近くで魚(イワシの子)がいっぱい泳いでる。パンくずをもったなおとおいかけながらコーフンして泳ぎまわってた。いつのまにか泳ぎをマスターしたなおとと動くのが楽しみだった!!

10月のスタッフプラン・いねかり

29日(火) おべんとうのひ
※おべんとうよろしくおねがいします!

おはなすびの日

4日(金) 18日(金) 25日(金)
※11日(金)はキッチンスタッフがつくりますのでいりません
♥おはなすびよろしくおねがいします

10月のペアレンツグループ

31日(木) 13:00〜15:00
場所　もみじのいえ
内容　フィーリンググループ
今の自分をゆっくり口に出来る時間、メンバーの今を聴き合う時間

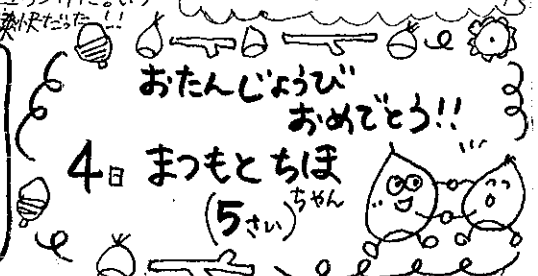
分からの方は、当日朝までにおしらせ下さいね

おしらせ ♫♪♩

10/1より新しいおともだちが入りました!
杉本りっかちゃん(年中)
よろしくおねがいします♪

おたんじょうびおめでとう!!

4日 まつもとちほ(5さい)ちゃん



あっきーのコーナー

今年の9月は本当に暑かった。こんなに長く川プールをしたのは初めて!

ようやく朝晩涼しくなり、日中の空気も変わったこの頃。海・川の季節が終わりをむかえ、マラソンやけいどろが始まり、山の鉄塔へも行き始めた。

イチジクを採って分け合って食べ、栗を拾って茹で栗に栗ごはん、銀杏を背負子いっぱい拾ってくる。この時期の楽しみ!

「もう栗落ちてるかな? あそこの柿、今年は成ってるかな? そろそろ銀杏落ちてるはず!」と、今ではお楽みについてきたその四季折々のいろんな楽しみも、私が知ったのは、おうちえんのスタッフになってから。

住宅地で育った私には無縁なことだった…? いや、違う。知る機会、興味を持つ機会、教えてくれる人、きっかけになる人がいなかっただけなんじゃないかと思う。

実際、実家の周りを散歩してみると、あ、この家にザクロの木あったんだ〜と今になって知ったりする。

イタドリは皮むいてから食べるんだよ。(酸っぱいのにみんなめっちゃ食べてる…)

あ、椎の実!(え、ドングリと見分けがつかない…)

ハートの葉っぱがムカゴだよ。(すごい色だけど、食べれるの…これ)

あ、きくらげー!あそこ!(え?どこ?なんで見えるの!?)

おうちえんに入ってから、こんな風に子どもたちから色んなことを教えてもらって、一緒に積み重ねて、今がある。スタッフや上の子たちがやってるのを見て、小さい子たちもマネをして集めたり食べている。そうやって、受け継がれている。

食べ物だけに限らず、花や葉っぱ、木の実、きのこ、生き物の発見や動き、山の斜面、木の枝や樹液の匂い、と、自然の中にある刺激をいろんな感覚を通して感じる。同じ道、場所でも、季節によって、その年々によって景色が変わり、一緒に歩くメンバーによってもちがう発見がある。

子どもたちと過ごす時間が減ったこの半年、自然を味わうこと、小さな発見を楽しむことの豊かさを、最近しみじみ感じる。そして、やっぱり一人じゃ違うのだ…子どもたちと一緒の時間が好きなんだと再認識する。それと同時にみしめながらある時間を思いっきり過ごしてます。

浜口昭子

=9月はこんなことしました=

- ブルーベリーとり
- 望積で泳ぐ
- ところてんづくり
- イモムシのかんさつ
- けいどろ
- くりひろい
- うまとび
- 栗スープづくり
- 馬鳥へいく
- こうもりのどうくつさがし
- いちじくジャム作り
- 蛇喰岩であそぶ
- モクズガニとり
- 川プール(9/30終)
- 梅津の滝にいく
- 山たんけん
- むかごとり
- 田名ふとうで魚つり(年長、年中)
- マラソン
- ぎんなんとり
- くわがたさんぽ
- めだかとり
- 里の池までさんぽ
- etc…

＿＿＿＿の様子をおしらせします。

きょうが最近遠いんだと思っていた。実際、一緒にすごすことも少なくて、今はそういう感じかぁ…と。

でも、そう言ってた昨日がなんだった??というくらい今日のきょうは近かった。

望積の海。入ったら早々にこどもたちがこっちにむかって泳いでくる。その中にきょうもいて、ニコニコのあのかわいい笑顔で近づいてきて、よっこタッチ〜♪たくさん泳いで、おいかけっこもしたり、肩からとびたいといってとびこんだり、もぐったり、水中でぜんぶり返りしたり、水を手でバシャバシャさせながらかけ合ったり、イルカになってとんだり、イカみたいに背浮きしてすすんだり…みてて みてて〜とかそんなんじゃなく、ふうきゆきゆずきみちほらが入れかわったりする中で!きょうがめっちゃあそんでた!時にはとうやとふたりですごしたりもしてる。

その遊びきってるかんじも印象的だったし、何より、一緒にいるのがしあわせ〜!って思った。

きょうがひざをかかえて背浮きしている姿が赤ちゃんみたいで、よっこが「うわぁ、赤ちゃんきた〜」って抱きあげた。これをゆずきがやりたがって、「赤ちゃんやって、きめくん!」と言って、だっこしている。「かわいいね、きょうくん」って。

pmモクズガニのしかけをしにいくのにきょうもさそったら、いく〜!って。ビニール袋に入った工サのこん虫煮ざかなをもって出発。暑いとき、頭にのせている。

モクズガニがいたりきょうが道路から川にいるモクズガニをみてて、けいきとよっこで川におりて、きょうがちゃんとみてくれたおかげで GET!!

あみ2本を重ねて持ってかえる。「ちょっとこわい…」と言いながら。これもたのしい時間だった。

(仕かけたカゴには次の日、でっかいモクズガニが入るのたった!!!) (9/10)

ブルーベリーとり。いつもお世話になってる田布施の田川さんのところへ。

今年はとても少ないよ…とよしみさんに聞いていた。

でも、それがとても程よいかんじだった。まるで、宝さがしのようだった。ずっとあきることなく暑いのも気にせずみんながたのしんでとって食べてた。小さい子たちには大きい子に見えない目線のがよく見えてるし、そして大きい粒をみつけたら見せにも来る。時々、「はい、あげる」と、交換したりしてる姿もあちこちにある。

ありすぎないことのありがたさがあった。ほんとに十分だ!とても満足な時間だった。

ゆうおうかいは、お互い「とってあげるね」と言ってあげたりもらったりしてた。

ふうは、「今、夢中だから!!」と言って木にのぼってとっている。

うたは、「全部はとらなくていいんじゃない?」と言いながら。

各々のたのしみ方ですごしていた。(9/3)

トンボとりにでかけたちほかほまなひととうやよしみさん。しいの木を経由して、下グラへ。(大野コミュニティセンター横分ぞ)着いたらかほが「ねえ、けいどろしない?」とうやが「いいよ」まなひと「オレ、オニやる」そうしてちほよしみさんも入ってけいどろした。かほが自ら周りをまきこんで追いかけはじめる。(9/11)

よっこのちょこっとおうちえん日誌〜日々のあれこれ〜